

平成23年6月22日14時00分

東北地方整備局

岩手県沿岸部における地震に伴う地盤沈下について

東北地方太平洋沖地震に伴う地殻変動や津波により、岩手県の沿岸部では地盤沈下や侵食が発生しています。

また、津波により、堤防等の施設が破壊され、高潮等に対する安全性が著しく低下していることから、航空レーザ計測により得られたデータより、岩手県沿岸の地盤高を把握し、海面との高さの関係を整理しましたのでお知らせします。

地震後にはこれらの地域において、海拔0m^{※1}以下、大潮の満潮位^{※2}以下、過去最高潮位^{※3}以下の面積^{※4}が増加しており、それぞれ、0.6 km²、3.5 km²、8.1 km²となっています。

	地震後	地震後増加した割合 (推定値) ^{※5}
海拔0m以下の面積 (T.P. ±0m)	0.6 km ²	1.8 倍
大潮の満潮位以下の面積 (T.P. +0.7m)	3.5 km ²	3.2 倍
過去最高潮位以下の面積 (T.P. +1.2m)	8.1 km ²	2.3 倍

※1 東京湾平均海面(T.P.±0m)

※2 朔望平均満潮位: 新月および満月の日から5日以内に現れる各月の最高満潮面の平均値。ここでは T.P.+0.7m

※3 T.P.+1.2m (岩手県5地点の既往最高潮位の平均値)

※4 小数点第二位を四捨五入

※5 地震前後の航空レーザ計測結果がある地域より計算

※同様の発表を、国土交通省河川局でも実施しております。

<記者発表先: 岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会>

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 Tel.022-225-2171(代)

河川部 河川調査官 鈴木 俊朗 (内線 3513)

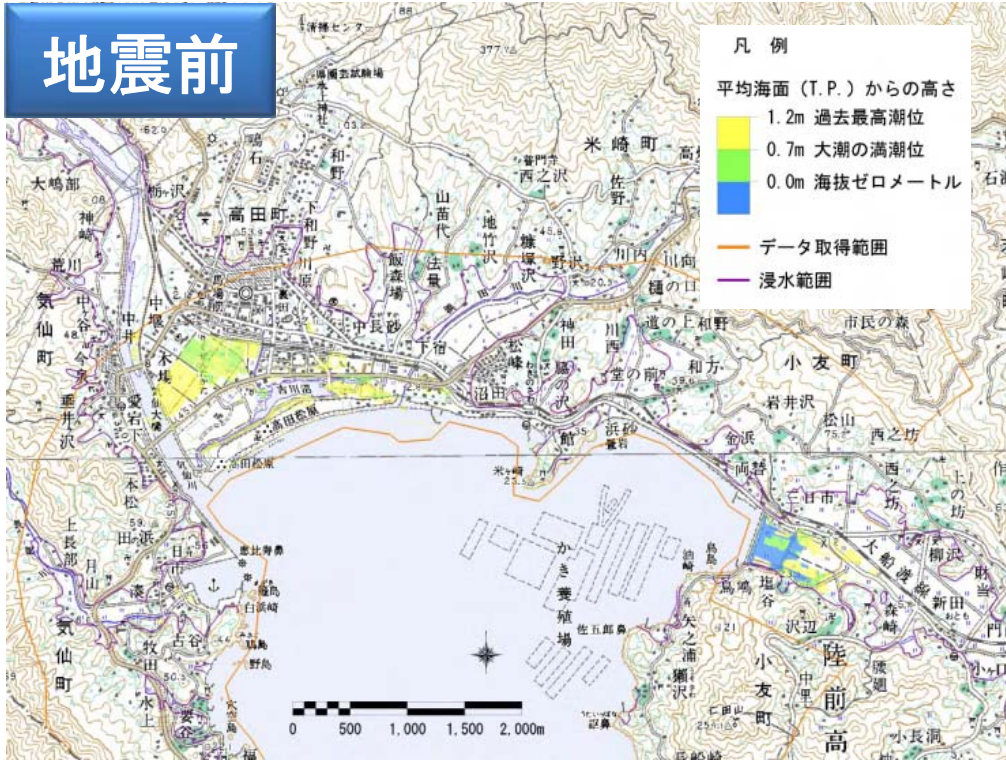
河川計画課長 舛田 直樹 (内線 3611)

地盤高の状況(陸前高田市、大船渡市)

平成23年6月22日
国土交通省

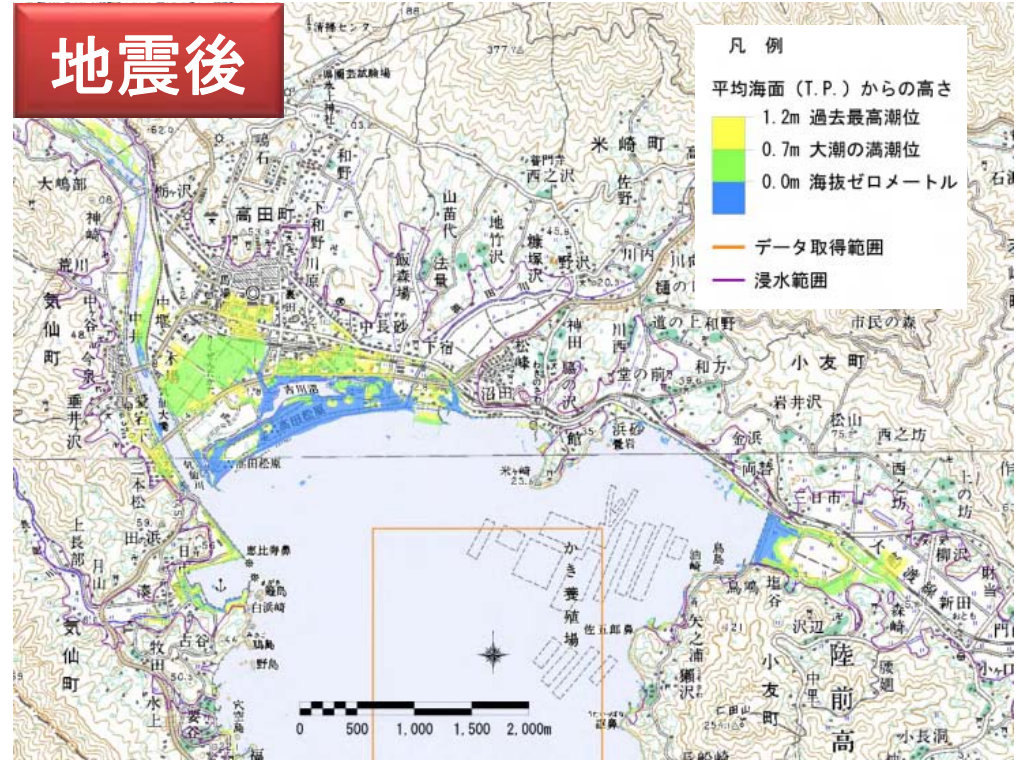
陸前高田市

地震前



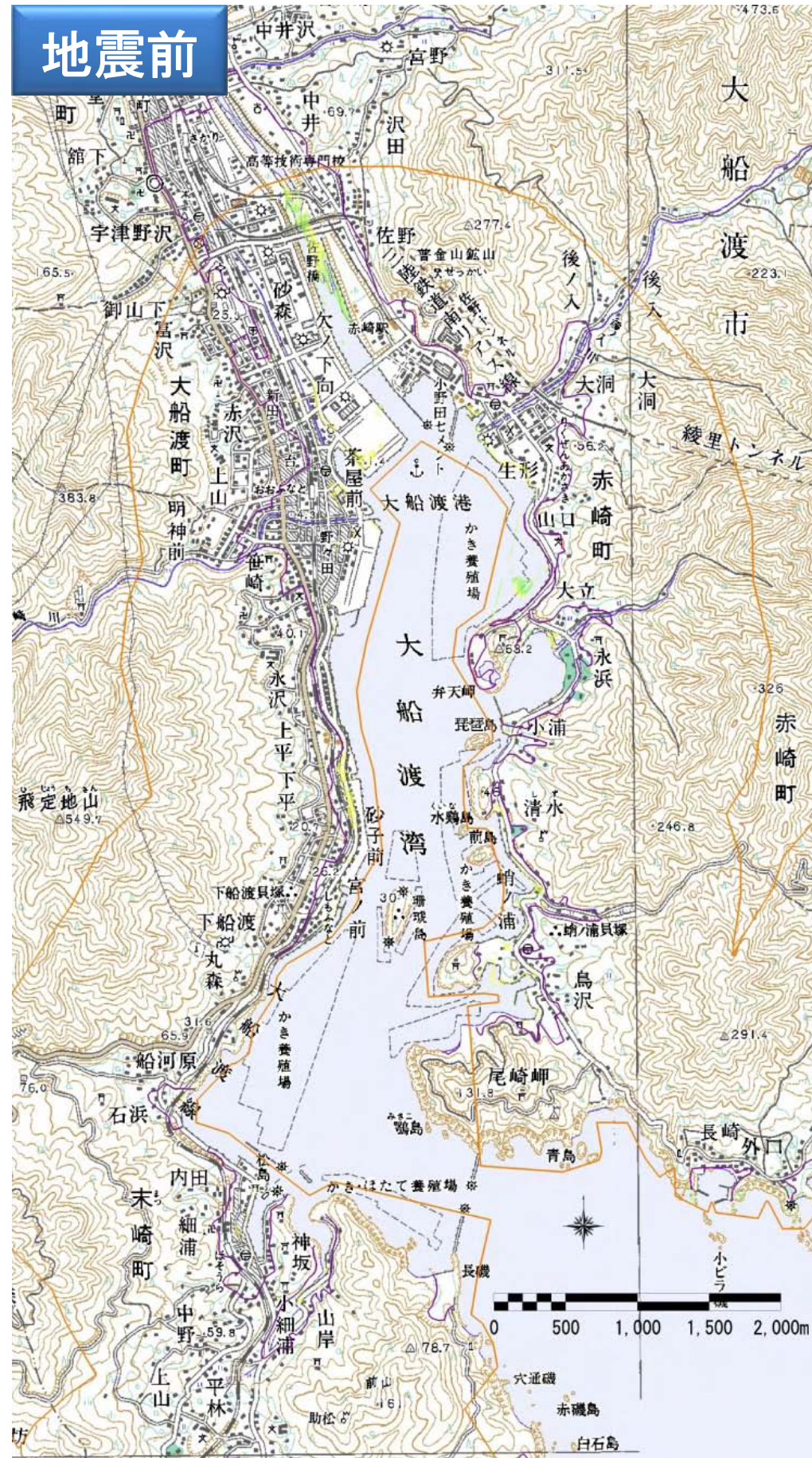
陸前高田市

地震後



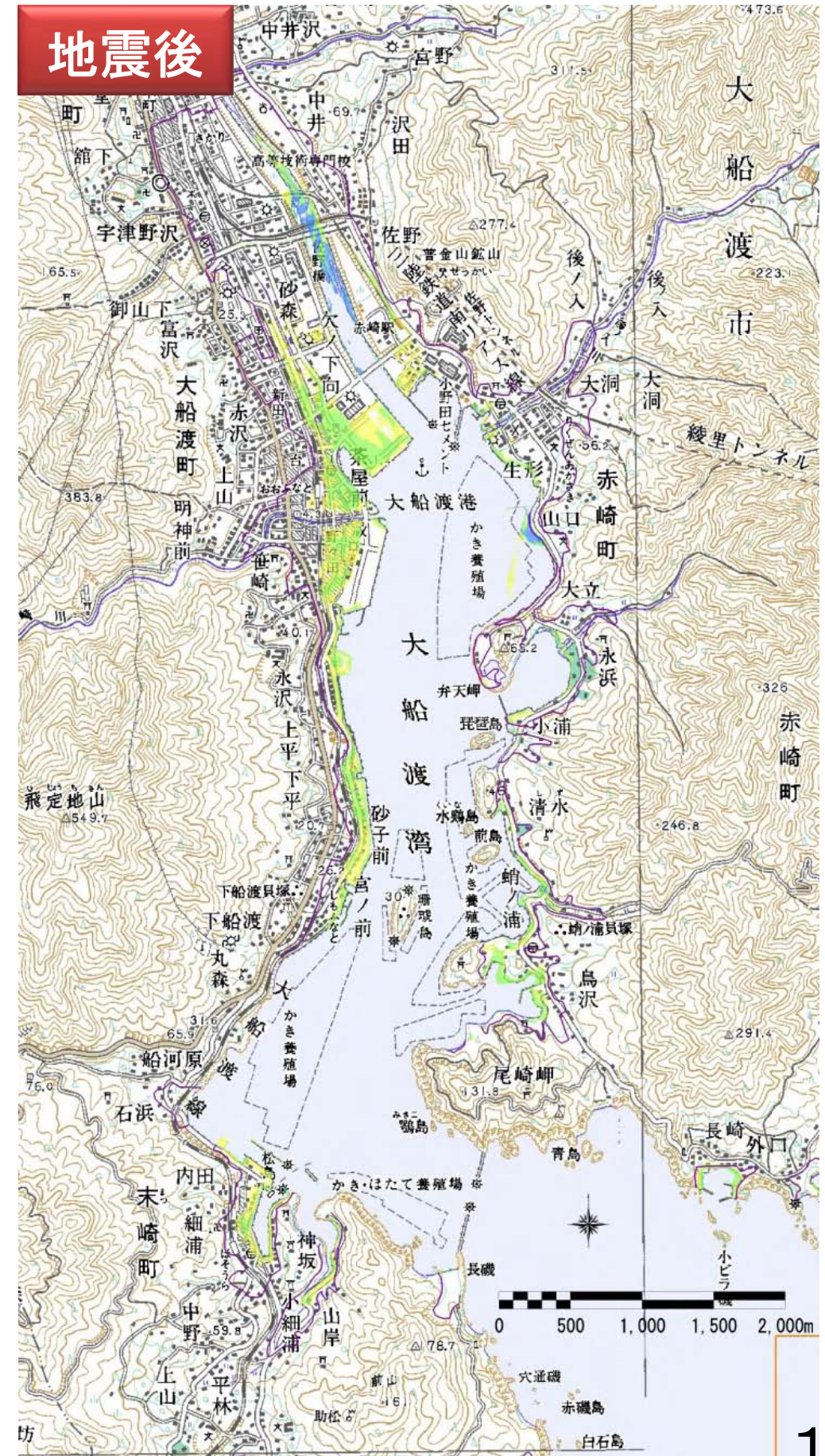
大船渡市

地震前



大船渡市

地震後



釜石市



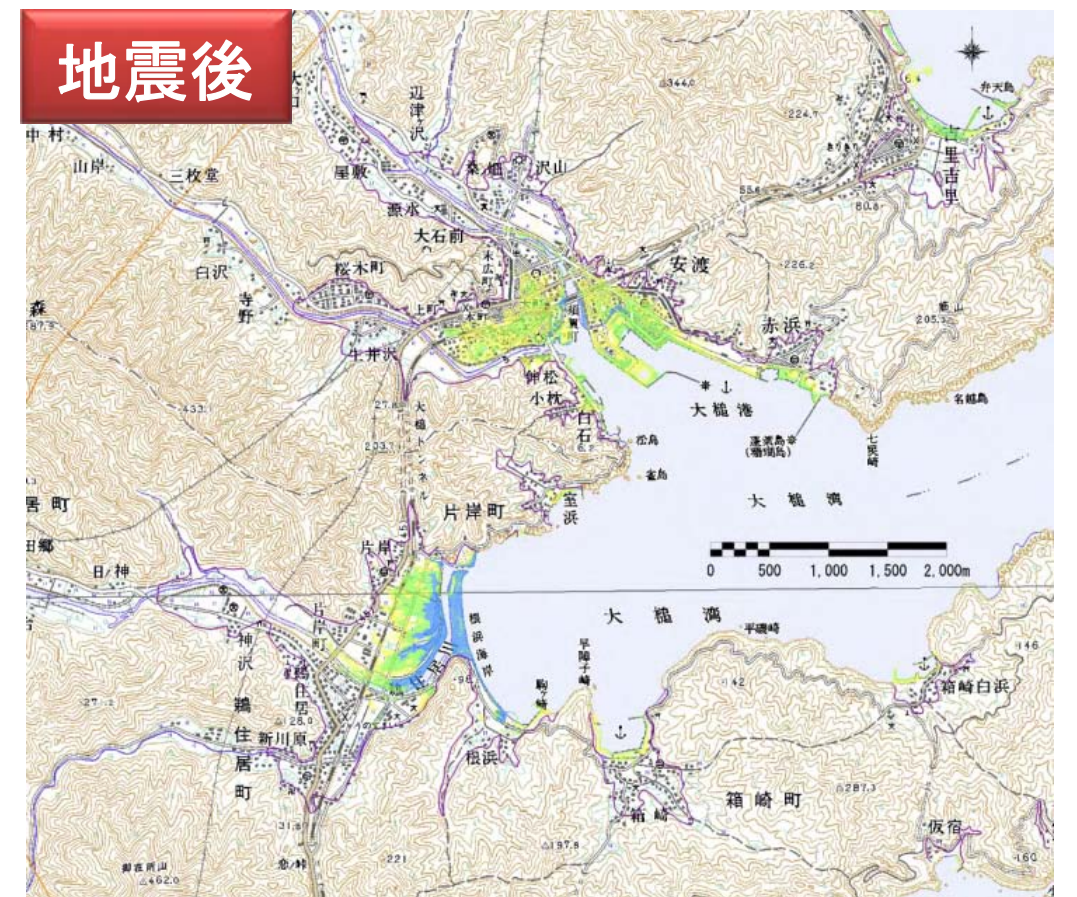
釜石市



大槌町



大槌町



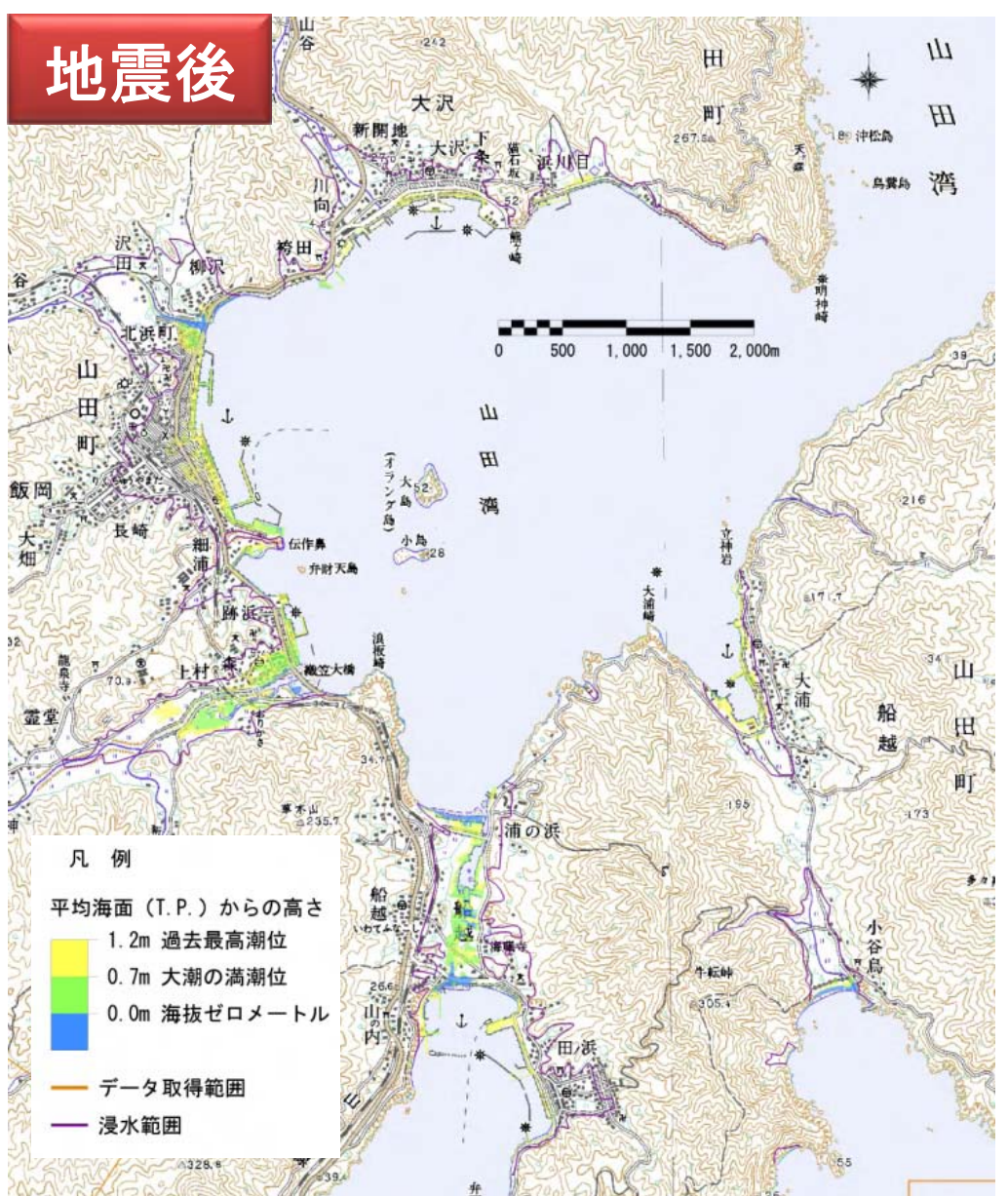
地盤高の状況(山田町、宮古市)

平成23年6月22日
国土交通省

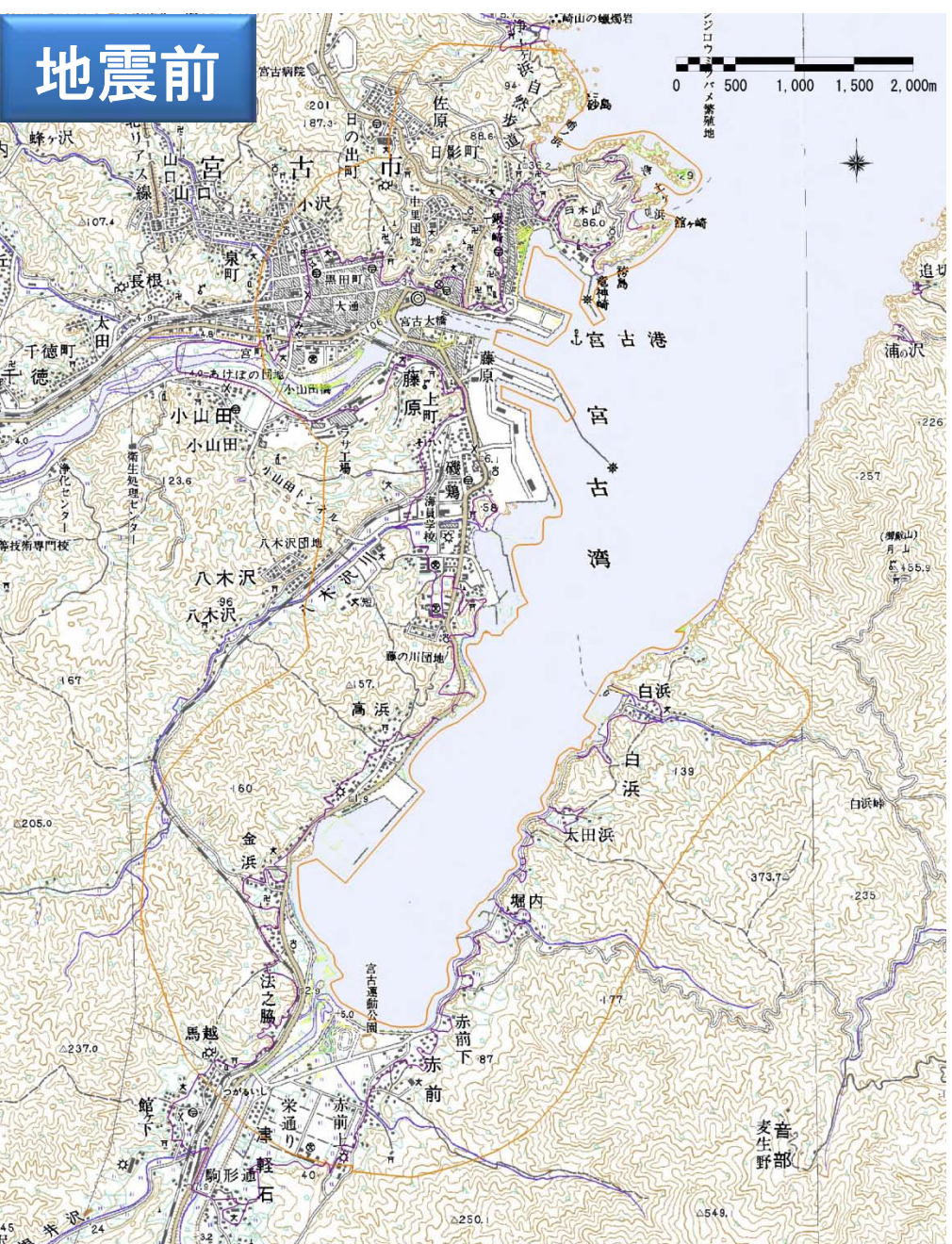
山田町



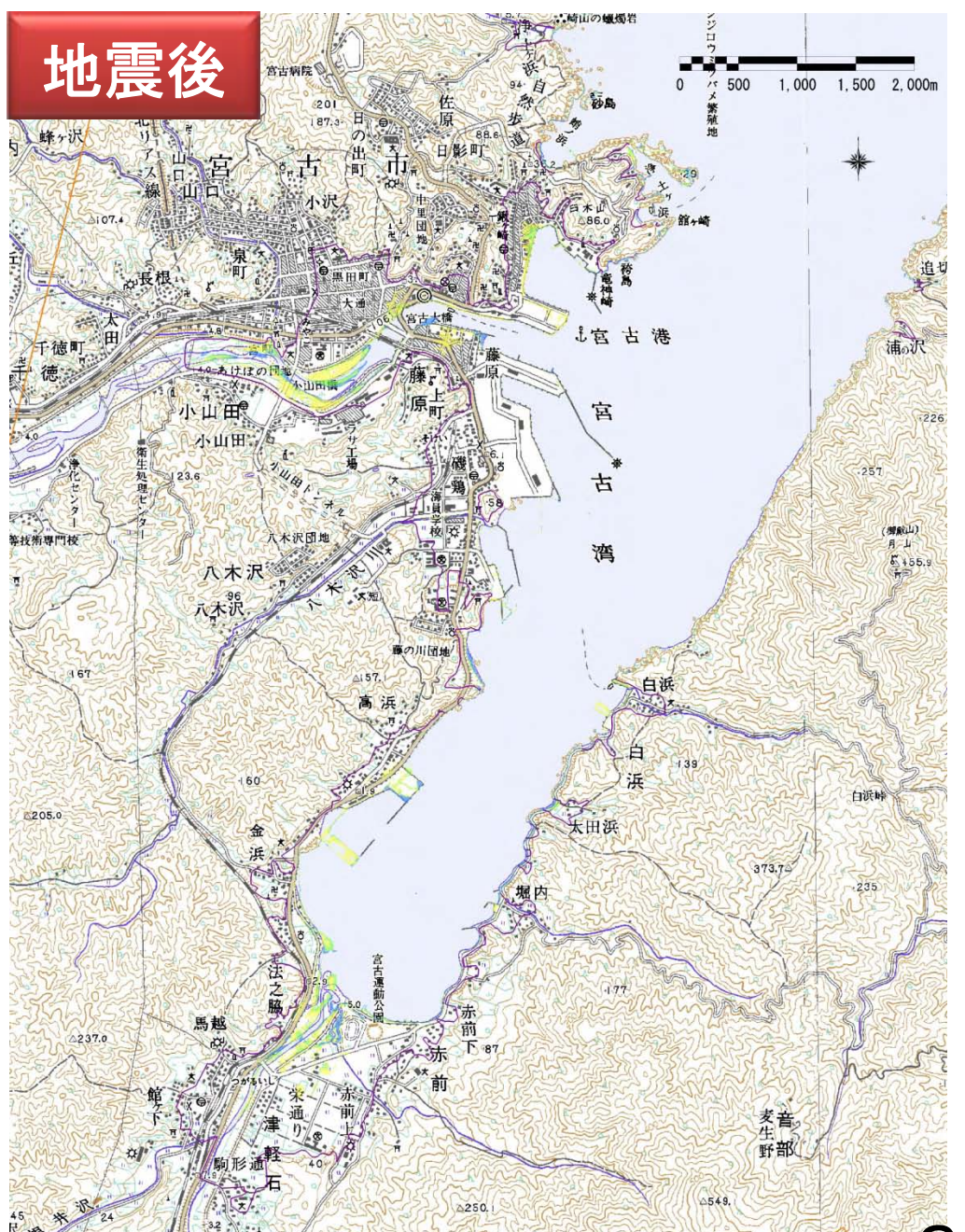
山田町



宮古市



宮古市



宮古市(田老)



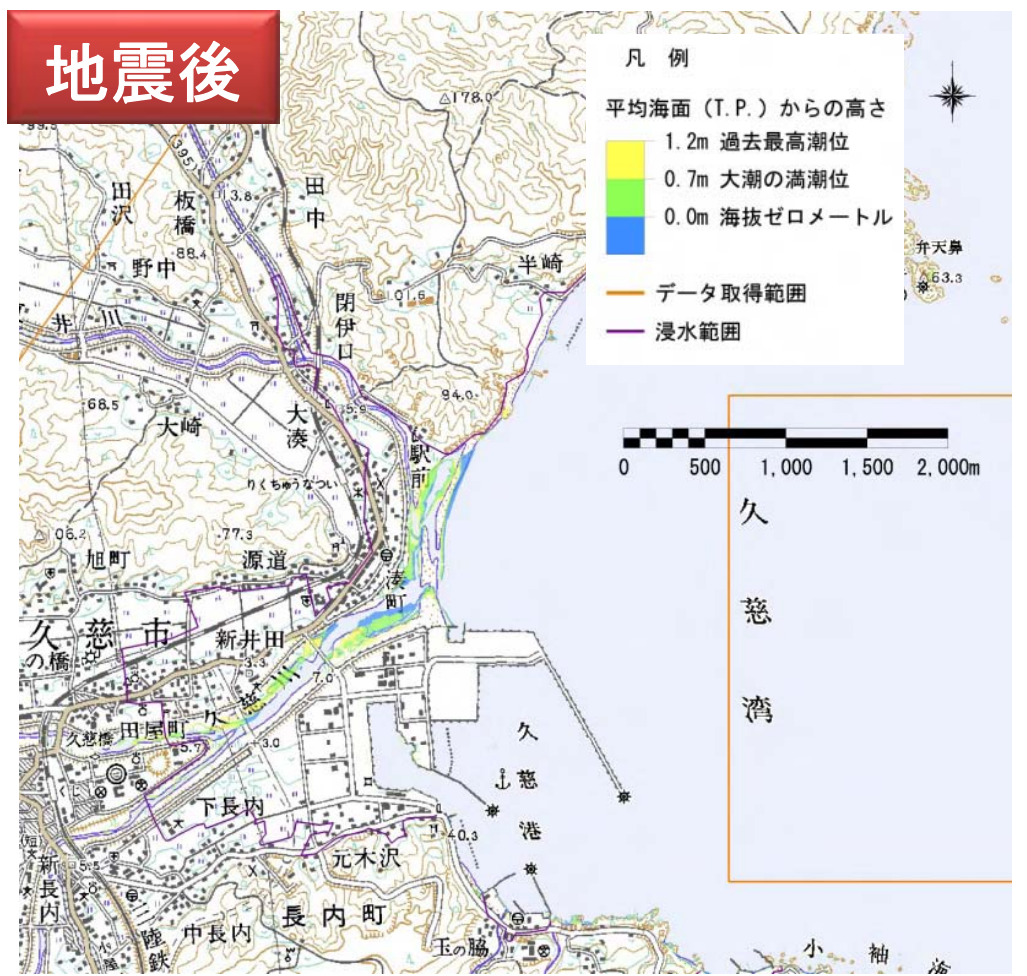
宮古市(田老)



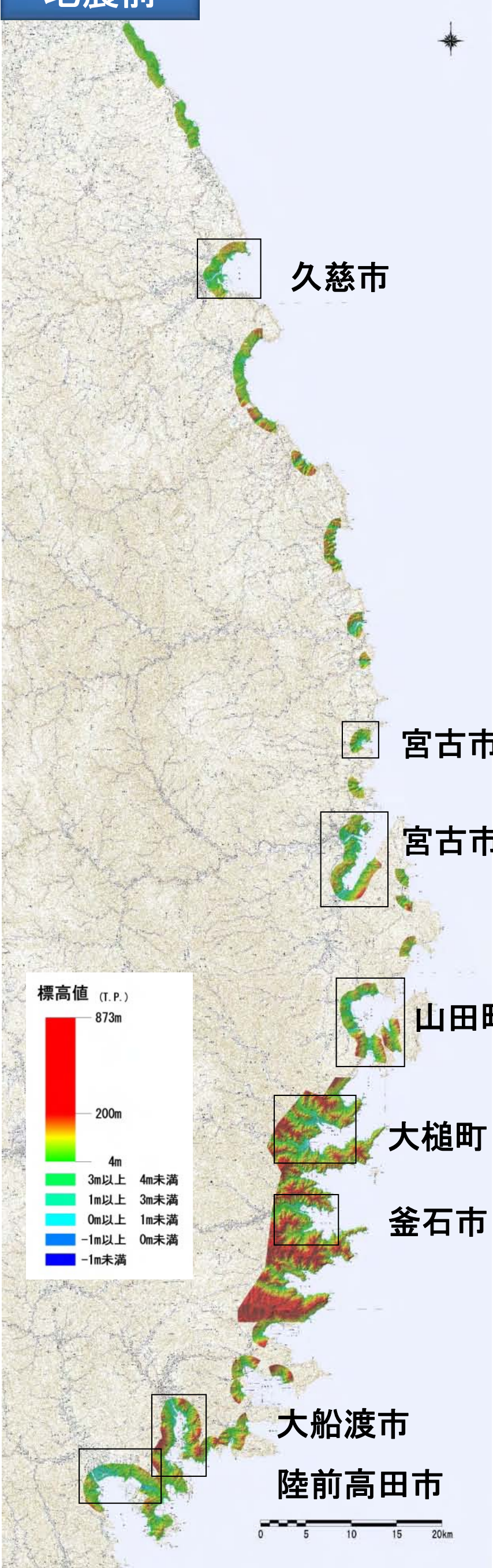
久慈市



久慈市



地震前



地震後

